

外国語活動 学習指導案

学校名 安芸太田町立加計小学校
指導者 T1 外国語担当 有森 英一
T2 ALT Laura Bowker
T3 学級担任 大前 美果

こんな授業を提案します

- 指導者が、「やり取り」とはどのようなものかイメージをつかめるように児童同士や児童と指導者の会話の場面を多く設定しました。児童がどのようにやり取りを行うのか見てください。また、指導者の指示やデモンストレーションの提示の仕方を工夫し、児童が自分たちのすべきことをとらえやすくします。
- やり取りが機械的な発話練習でなく、児童が意図的に選択し自分の思いを伝えられるよう **Final Task** や単元の設定を工夫しました。

1 日 時 平成 30 年 7 月 5 日 (木) 14 : 00 ~ 14 : 45

2 学 年 第 6 学年 男子 7 名 女子 9 名 計 16 名

3 単元名 **Let's go to Italy. ~キツザニア in KAKE ~旅行代理店で働こう! ~**
(Hi, friends! 2 Lesson 5)

4 単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領（平成 29 年度告示）解説外国語活動・外国語編の「〔思考力、判断力、表現力等（3）言語活動及び言語の働きに関する事項〕ウ 話すこと〔やり取り〕（イ）日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動。」の内容である。具体的には、国やそれぞれの国に関して食べてみたい食べ物や行ってみたい場所などの表現を学習したり、それぞれの生活の様子や違いに気付いたりできるようになっている。そこで、「キツザニア in KAKE ~旅行代理店で働こう!」と設定し、行きたい国を尋ねたり答えたりすることを最終的なゴールにした。修学旅行で行ったキツザニアの楽しかった経験を生かすことによって、意欲的に学習できるようになっている。前単元の「**I can swim.**」の表現を生かし、相手にその国でできることを紹介したり、相づちを打ちながら聞いたりするなど既習事項を生かしながら学習を進めていく。また、単元のゴールに向けて、お客さんの表現や店員さんの表現の学習を段階的に組み立てていく。さらに、どうしてその国に行きたいのかという理由を説明するために、「**I want to ~**」という表現を新たに学習する。それぞれの国には、見てみたいものや食べたい物、訪れたい場所があり、「**visit**」「**see**」「**eat**」などの新出表現も出てくる。この単元が新たな表現の獲得とともに、働くことや外国の様子に目を向けるなどキャリア面や「広島版『学びの変革』アクション・プラン」の「異文化間協働活動」の一端を担うものとなることを期待する。

- 本学級の児童は、第 1 学年から英語活動を行っており、外国語に触れる機会が多かった。1 学期に行ったアンケート調査では、以下のような結果であった。

質問内容	肯定的な回答
外国語活動（英語）の授業に進んで参加しています	100%
英語でやり取りをする時には、相手の言ったことになぜいたり、英語で返事したりしています。	86%
英語でやり取りをする時には、会話が続くように、知っている表現を使うようにしています。	86%
英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちなどを伝えていきます。	93%

全体的に外国語活動に意欲的な児童が多い一方、やり取りに対して、苦手意識を持っていたり自信がなかったりする児童もいることがわかる。また、児童を観察していると、やり取り時に不安な表情をしていたり何と言ったらいいか分からなかったりする様子も見られる。

- 指導に当たっては、単元の始めに、教師のスマールトークを見聞きする場を設定し、学習課題を立てることで、明確なゴールイメージを持たせるとともに、児童が話す必然性が出るようにする。さらに、児童の経験をもとにして場面設定をし、意欲的に学習できるように仕組む。単元のゴールに向けて必要な表現を身に付けていけるよう、1時間に1表現とスマールステップを踏むようにしたい。“I want to ～”“visit”“see”“eat”などの新出表現の学習では、ALTと指導者とのやり取りを見て推測しながら意味をつかませていく。その際、やり取りの内容を児童同士で話し合い可能な限り自分で発見できるようにし、児童自身の気付きを大切にしたい。また、やり取りに必要な相づちや反応は、毎時間の“Small Talk”の際に、“Really?” “Me too.” “I see” “That’s right!”などの表現を使わせるようにし、少しずつ定着を図り、不安や戸惑いなどを少しでも軽減させたいと考える。使用表現を定着させるとともに、相手の考えを共感的に受け止め、良好なコミュニケーションの取り方についてのイメージを持たせたい。さらに、単元のゴールで参観しておられる先生方とやり取りをすることで、自信をつける機会としたい。

5 単元目標

- 自分の思いがはっきり伝わるように、行きたい国について理由も合わせて話したり、友達の考えを積極的に聞いたりしようとする。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】
- 世界には様々な人たちが様々な生活をしていることに気付く。 【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
自分の思いがはっきり伝わるように、行きたい国について理由も合わせて話したり、友達の考えを積極的に聞いたりしようとしている。	行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しんでいる。	世界では様々な人たちが様々な生活をしていることに気付いている。

7 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	旅行代理店という場面設定で、店員とお客とのロールプレイにより、行きたい国を理由を含めて話したり行きたい場所を尋ねたりする。
目指す発話例	A: Hello. (相手の名前). B: Hello. Where do you want to go? A: I want to go to Italy. (B: Why?) A: I want to eat pizza. B: That's good. A: I want to see soccer games. B: I see. You can visit Leaning tower of Pisa ピサの斜塔. A: Really? Ok, thank you. See you. B: Thank you. See you.

8 言語材料 (下線は新出表現, 語彙)

主な表現	主な語彙
<u>Where do you want to go?</u> <u>I want to go to</u> ~. <u>I want to eat</u> pizza.	動作 <u>visit, see, eat, go, swim, play</u> 等 飲食物 <u>food</u> (pizza, paeria, <u>escalgo</u> ,) スポーツ <u>sport</u> (soccer, game, baseball, basketball, 等) 観光地 世界遺産 (<u>Mont Saint-Michel, pyramid, Taj Mahal</u> 等) 動物 <u>animal</u> (<u>panda, koala</u> , 等)

9 単元計画 (全5時間)

時	目標と主な活動	評価規準 評価方法	表現例
1	<p>◆単元終末の活動を知り, 単元の見通しを持つ。</p> <p>行きたい場所を言えるようになろう。</p> <p>・【let's Play 1】 国の名前を知る。</p>	<p>【気】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ I want to go to Italy.</p>
	<p>《Demonstraton》</p> <p>A: Hello. B: Hello. Where do you want to go? A: I want to go to Italy. (B: Why?) A: I want to eat pizza. B: That's good. A: I want to see soccer games. B: I see. You can visit Leaning tower of Pisa. A: Really? Ok, thank you. See you. B: Thank you. See you.</p>		

2	<p>◆理由を表す表現を知る。 ★Small Talk(できること)</p> <p>行きたい理由を言う表現を知ろう。</p> <p>・【Chant】 Let's go Italy. ・やりたいことを表す表現を知る。</p>	<p>【慣】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ I want to see big fall./eat pizza/visit Statue of Liberty. ・ 世界遺産 ・ Foods(pizza,餃子, パエリヤなど)</p>
3	<p>◆行きたい場所を尋ねる表現を知る。 行きたい場所を尋ねる表現を知ろう。</p> <p>・【Chant】 Let's go Italy. ・【Let's Play3】 友達に行きたい国をインタビューしよう。</p>	<p>【慣】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ Where do you want to go? ・ I see./Really?/That's nice.</p>
4	<p>◆相手にすすめる表現を知る。 ★Small Talk(できること)</p> <p>相手にすすめる表現を知ろう。</p> <p>・【Let's Listen2】 相手にできることを伝える表現を知る。 ・ 店員として使用したい表現を考え、言えるようになる。</p>	<p>【気】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>・ You can eat escargots./pasta, roco moco, 等 ・ You can . ・ I see./Really?/That's nice. (・ Why?)</p>
5 本時	<p>◆行きたい国をたずねたり答えたりする表現を使って、友達や先生とやり取りをする。 ★Small Talk(できること)</p> <p>旅行代理店で、行きたい国を尋ねたり答えたりしよう。</p> <p>・【Chant】 what do you like? ・ 旅行代理店で店員とお客さんになり、やり取りをする。</p>	<p>【コ】 行動観察・ 振り返りカード</p>	<p>A: Hello. B:Hello.Where do you want to go? A:I want to go to Italy. (B:Why?) A:I want to eat pizza. B:That's good. A:I want to see soccer games. B:I see. You can visit Leaning tower of Pisa. A:Really?Ok, thank you. See you. B:Thank you. See you.</p>

10 本時の計画

(1) 目標

行きたい国をたずねたり答えたりする表現を使って、友達や先生とやり取りをする。

(2) 評価規準

・自分の思いがはっきり伝わるように、行きたい国について理由も合わせて話したり、友達の考えを積極的に聞いたりしようとしている。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(3) 準備物

デジタル教材、絵カード（世界遺産・飲食物・スポーツ・など）、振り返りカード

(4) 展開(5/5)

児童の学習活動	指導者の役割			指導上の留意点等(◆) 評価(◎)
	T 1	T 2 (ALT)	T 3	
1 挨拶をする。 ・曜日, 日付, 天気を言う。	How are you? C:I'm good. Oh, you are good,OK.	Good afternoon, everyone. How is the weather? What is the date today? How are you?	How are you? C:I'm hot. Oh, you are hot,OK.	◆ 3人の先生が, 列ごとにインタビューする。
2 復習をする。 ①【Chant】 ②Small Talkをする。 ペアを変えて3回程 度行う。	<p>Small Talk</p> <p>T1: Hello, Laura.</p> <p>T2: Hello, ARIMORI sensei.</p> <p>T1:I can play the piano.</p> <p>T2:That's good. I can do kendama. How about you?</p> <p>T1:No, I can't. I can't do kendama. I can swim. How about you?</p> <p>T2:Me too. Thank you. See you.</p> <p>T1: Thank you. See you.</p>			◆ 反応する言葉を使っているペアを見つけ, みんなの前で紹介する。
3 単元のめあてを確認する。	<p>This is today's goal.</p> <p>Let's read the goal together.</p>			<p>◆ 単元計画表を見ながら, これまでの学習と本時の学習内容を確認する。</p> <p>◆ デモンストレーションを見せ, Final Task のイメージを確認する。</p>
	<p>旅行代理店で行きたい国を尋ねたり答えたりしよう</p>			
	<p>客: Hello,My name is Laura.</p> <p>店: Hello, My name is Omae. Where do you want to go?</p> <p>客:I want to go to Italy. (店:Why?)</p> <p>客:I want to eat pizza.</p> <p>店:That's good.</p> <p>客:I want to see soccer games.</p> <p>店:I see. You can visit Leaning tower of Pisa.</p> <p>客:Really?Ok, thank you. See you.</p> <p>店:Thank you. See you.</p>			

<p>4 旅行代理店でやり取りをしよう。</p> <p>① 3つのグループに分かれ、①店員、②客、③観察者に分かれてそれぞれの役を順番に行う。</p> <p>② 先生方をお客さんとして呼んで旅行会社で働こう。</p>				<p>◆ 3つのグループに分かれて入り、反応言葉や目を見て話していることなどコミュニケーションにつながる部分を見つけ、場合によっては、全体へ紹介する。</p> <p>◎ 自分の思いがはっきり伝わるように、行きたい国について理由も合わせて話したり、友達の考えを積極的に聞いたりしようとしている。</p>
<p>5 本時の活動を振り返る。</p> <p>・振り返りカードに会話の楽しさや新しい気付き、友達の良いところ等書き、発表する。</p>	<p>机間指導をし、数人をお手本として指名する。</p>	<p>子ども達に頑張っていたことを伝える。</p>	<p>机間指導をし、数人をお手本として指名する。</p>	<p>◆ 振り返りの視点を提示し、単元や本時のめあてにそって振り返るようにする。</p>
<p>【めざす子どもの姿】</p> <p>○ 行きたい国をたずねる時は、Where do you want to go?と聞き、やりたいことを答える時は、I want to～.と答えることが分かった。</p> <p>○ はじめは、分からなかったけど、友だちが教えてくれて分かった。</p> <p>○ 自分の行きたい国について、理由をつけながら友達に話せてよかった。</p>				
<p>6 終わりの挨拶をする。</p>	<p>That's all for today. Let's finish. Today's leader please.</p>			

11 板書計画

Friday July 5th ☀

Today's Goal

キッザニア in KAKE ~旅行代理店で働こう!~

旅行代理店でいきたい国を尋ねたり答えたりしよう

Reflectio

Really?

That's nice

Me too.

単元計画

Where do you want to go?

KIZANIA in KAKE

~旅行代理店で働こう!~

- 1 行きたい場所が言える。
- 2 行きたい理由が言える。
- 3 行きたい場所を尋ねる。
- 4 相手におすすめする。
- 5 旅行代理店に行こう!

店 : Hello!

客 : Hello!

店 : My name is Laura.

客 : My name is ARIMORI.

店 : Where do you want to go?

客 : I want to go to Hawaii.

店 : I see.

客 : I want to swim with dolphins.

店 : Oh, it's nice.

客 : I want to visit Pearl Harbor.

店 : Good.

You can visit Diamond Head.

And you can climb Diamond Head.

客 : Oh, I want to eat "ROCO MOCO"

店 : It's delicious.

店 : You can see KILAUEA volcano.

客 : Thank you. See you.

店 : Thank you. See you.

I want to eat ~. (You can eat~.)

写真

写真

写真

I want to see ~. (You can see~.)

写真

写真

写真

I want to visit ~. (You can visit~.)

写真

写真

写真